

- 問1 アメリカ合衆国の小麦地帯や乾燥地域では、数百メートルにも及び巨大なスプリンクラーが円を描くように回転して水をまく、センターピボットと呼ばれるかんがい農業が見られます。このような大規模な設備を導入する主な目的として、適切なものはどれですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
1. 都市部から排出される下水を浄化し、肥料成分を含んだ水として再利用するため。
 2. 降水量の少ない地域において、地下水などを活用して広大な農地での安定した生産を可能にするため。
 3. 家畜の排泄物を水に混ぜて散布し、化学肥料を一切使わない有機農業を徹底するため。
 4. 土地の傾斜を利用して水を循環させ、土壌が流出するのを防ぎながら稲作を行うため。
- 問2 北アメリカ州の経済について、カナダの輸出額の7割以上が特定の隣国に集中している状況の背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
1. カナダがかつてイギリスの植民地であった歴史から、隣国を経由してのみ輸出が許可されているため
 2. 隣国が世界最大の農業国であり、カナダ産の全ての農産物を独占的に買い取る契約を結んでいるため
 3. 地理的な近接性に加え、自由貿易協定によって関税が原則としてかからない仕組みがあるため
 4. 隣国の人口が急激に減少しており、カナダからの労働力の流入と製品供給を依存しているため
- 問3 アメリカ合衆国南部の産業発展の背景には、自然環境や社会的な要因が深く関わっています。この地域の産業的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2026年 茨城県公立入試 類似)
1. 国際分業を避けるために、国内ですべての原材料を供給できる重工業地帯を南部に建設した。
 2. 白豪主義による人種隔離政策を廃止したことで、世界中から高度な技術を持つ技術者が集まった。
 3. ハリケーンなどの自然災害のリスクはあるが、安価な労働力や広大な土地を求めて先端技術産業が進出した。
 4. 中国のような経済特区を設けることで、税金を免除された外国企業が独占的に開発を行った。
- 問4 東京を中心として、東京からの距離と方位が正しく表されている地図において、日本から見て北東の方角に位置する広大な面積を持つ国があります。この国は北アメリカ大陸の北部に位置し、鉄鉱石や天然ガスなどの地下資源が豊富ですが、北部の多くは寒冷な気候のため居住に適した地域が限られています。この国の名称として正しいものを選びなさい。 (2016年 愛知県公立入試 類似)
1. 南アフリカ
 2. カナダ
 3. ニュージーランド
 4. エジプト
- 問5 メキシコの産業や文化の特徴について、歴史的背景や地理的な条件に関連付けて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. ポルトガルの植民地支配を受けた歴史からトウモロコシの生産が盛んになり、輸出額の8割以上を南アメリカ諸国が占めている。
 2. スペインによる歴史的な影響からトウモロコシを主原料とした食文化を持ち、経済的には隣接するアメリカ合衆国への輸出依存度が極めて高い。
 3. 独自の伝統文化を守るためアメリカ合衆国との経済交流を制限しており、トウモロコシを主原料とした食品の輸出を禁止している。
 4. イギリスの影響を受けて小麦の生産に転換したが、地理的に近いカナダへの輸出額が総輸出額の8割以上に達している。
- 問6 農業従事者の数が日本とほぼ同程度であるにもかかわらず、耕地面積が約1億5000万ヘクタール、穀物生産量が約4億7000万トンに達するアメリカ合衆国の農業において、効率的に生産を行うために取り入れられている手法はどれですか。 (2021年 茨城県公立入試 類似)
1. 大型スプリンクラーによる灌漑など、広大な土地を少人数で管理する機械化
 2. 家畜の飼育と穀物の栽培を交互に行い、土地の肥沃さを保つ伝統的な混合農業
 3. 家族中心の労働力により、一つ一つの作物を手作業で育てる集約的な農業
 4. 都市近郊の限られた土地で行われ、出荷時期をずらした促成栽培
- 問7 北アメリカ地域の経済関係において、メキシコの貿易構造の背景を説明した文として正しいものはどれですか。 (2015年 兵庫県公立入試 類似)
1. アジア諸国との貿易を最優先する政策をとっており、輸出入ともに中国がアメリカ合衆国を上回る最大の貿易相手国となっている。
 2. 隣国であるアメリカ合衆国との経済的結びつきが強く、輸出入ともにアメリカ合衆国が最大の貿易相手国であり、品目は電気機械が中心となっている。
 3. 国内産業が未発達であるため、輸出品は自動車などの一部の工業製品に限定されており、電気機械は全量を輸入に頼っている。
 4. 豊富な資源を背景にカナダとの貿易が最も盛んであり、輸出入ともに原油や天然ガスなどのエネルギー資源が品目の大半を占めている。
- 問8 アメリカ合衆国の国土面積約9834平方キロメートルに対し、農用地面積が4059平方キロメートルであるという統計データに基づき、同国の土地利用の特徴を説明した文として最も適切なものを選択してください。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
1. 山地が多いため農用地として利用できるのは国土の3分の1以下である
 2. 国土の半分以上が牧場・牧草地であり、耕地面積は極めてわずかである
 3. 耕地や牧場・牧草地を合わせた農用地が国土の3分の1を超えており、大規模な農業が行われている
 4. 環境保護のために森林面積が優先され、農用地の割合は10%以下に制限されている
- 問9 アメリカ合衆国のサンフランシスコ郊外に位置し、多くの情報通信技術（ICT）関連企業や研究機関が集積している先端技術産業の拠点を何と呼びますか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
1. ピアモント
 2. シリコンバレー
 3. サンベルト
 4. ラストベルト
- 問10 アメリカ、カナダ、メキシコの間で締結されたNAFTA（北米自由貿易協定）が、域内の経済を活性化させるために実施した主な仕組みとして正しいものを次から選びなさい。 (2018年 兵庫県公立入試 類似)
1. 域内の労働者の移動を完全に自由化し、国境の検問を廃止する
 2. 加盟国以外の国から輸入される製品に対し、一律に高い関税を課す
 3. 加盟国間での関税を原則として撤廃し、輸出入を活発にする
 4. ユーロのような共通通貨を導入し、為替変動のリスクをなくす
- 問11 アメリカ合衆国では、広大な国土の中で気温や降水量、土壌といった自然条件に合わせて、その土地の環境に最も適した農作物を専門的に栽培する農業が行われています。このような、環境に合わせた生産方式を何と呼びますか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
1. 企業的農業
 2. 商業的農業
 3. 地産地消
 4. 適地適作
- 問12 アメリカ合衆国の貿易構造に関する説明として、統計上の特徴や地理的背景を踏まえたものとして最も適切な記述はどれですか。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
1. 最大の輸出相手国は中国であり、スペインやドイツといったヨーロッパ諸国との貿易額が全体の8割を超えている。
 2. 広大な国土で生産された農産物の輸出額が、工業製品の輸入額を常に上回っているため、大幅な貿易黒字となっている。
 3. カナダとは輸出・輸入ともに活発な取引があるが、メキシコや日本との貿易額は極めて少なく、アジア圏との関わりは薄い。
 4. 地理的に隣接するカナダやメキシコが主要な貿易相手となっており、輸出額よりも輸入額の方が多い状態にある。